

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県大船警察署協議会
日時	令和5年5月8日（月）午後3時から午後5時10分までの間
場所	神奈川県大船警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 石井 政彦、倉掛 典子、田島 幸子、田中 重代、中込 仁志、林 雅巳 計6人</p> <p>2 警察署側 警察署長 野澤 茂、副署長 小野 智史、警務課長 遠藤 真一、会計課長 矢嶋 奈保美 生活安全課長 吉野 憲司、地域課長 楠 浩和、刑事課長 石田 庄市郎、交通課長 山田 悦久 警備課長 小野寺 将崇 計9人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「特殊詐欺抑止活動に係る固定電話機対策について」</p> <p>1 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> 録音機能付き電話機を、より多くの世帯への設置を目指してもらいたい。 詐欺の電話の会話を切るためのキャッチフレーズを記載したステッカーやチラシなどを作成し、高齢者世帯の固定電話機に貼付したらどうか。 現在配布しているチラシの内容をポイントだけをまとめて、町内会や民生委員等の協力を得て、高齢者世帯に繰り返し伝えてほしい。 <p>2 措置結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 警察による電話機の貸出しには、対応数に限りがある。迷惑電話防止機能付電話機の有効性を広報するとともに、行政機関と協力し設置促進に努める。 特殊詐欺の巧妙な手口を教示し、犯人からの電話に出ないことが被害防止につながることをわかりやすいチラシを作成し伝えていく。現在、特殊詐欺の注意喚起を記したパトロールカードを作成し、配布している。 各種外郭団体と連携し、防犯講話、情報発信を行い、あらゆる広報媒体を通じて特殊詐欺の巧妙な手口を教示し、抑止対策を推進している。 <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>自転車の交通事故防止対策</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状の交通違反取締りを継続しつつ、さらに自転車に対する飲酒検問等も実施してほしい。 安全教育の場で「自転車は被害者にも加害者にもなる」ということを認識させるため、具体的な事故の映像や写真、数値などを活用してほしい。 免許更新時に自転車事故に関する情報を載せたチラシを配布し、家庭内で話をしてほしい。 <p style="text-align: center;">業務説明</p> <p>前四半期（令和5年1月から3月まで）の業務推進結果については委員にて資料を閲覧し、今四半期（令和5年4月から6月まで）の業務推進重点については各課長が説明を行った。</p>